

# 大桑 第81号 8月号 まさたか



さかえく せかい か  
栄区から横浜を変える！

JR大船駅・本郷台駅・港南台駅のいずれかで！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！

市議員2期目

よろしく願います！

## 市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務調査費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

## ゲリラ豪雨について

最近、ゲリラ豪雨と呼ばれる「局地的な大雨」が大きな問題になっております。ゲリラ豪雨の定義はしっかりと決まっていないので、どのようなものをゲリラ豪雨というかはハッキリしませんが、「局地的な大雨」は確実に増えているようです。

たとえば、横浜市での警報発表回数(大雨・洪水警報・水防警報)は平成17年が11回。平成18年が24回。平成19年が22回。平成20年が37回となっており、局地的に降る雨が増えていることはデータからも分かります。

しかし、ゲリラ豪雨(局地的な大雨)が増えているということが分かっても、それに対する完全な備えというものは、行政だけではできません。横浜市も警報装置を設置したり河川を整備するなど、着実に対策を講じておりますが、最後に自分の身を守るのは自分自身です。川などは、上流で大雨が降ると下流で一気に増水することもあります。急な雨や天気の変化、また、川の変化などに十分注意を払うよう、願います！

## 大桑新聞

プロフィール

大桑正貴(まさたか)

第81号(8月号)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0005 神奈川県横浜市栄区桂町688-4-601

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-892-5187

<http://m-okuwa.net/>

E-mail : [m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp](mailto:m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp)

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型  
横浜市立小山台小学校入学  
大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)  
神奈川県立大岡高校卒業  
神奈川大学法学部法律学科卒業  
平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職  
平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選  
平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選  
趣味 : サッカー、バスケットボール  
家族 : 妻、子(2人)、ママ(猫)、グリ(犬)  
(ママとグリはそれぞれの実家にいます)

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

## 6月分の収支報告(収入は政務調査費55万円/毎月)

平成21年度6月現在の政務調査費累計残高は**31,359円**です。

今月の支出の内訳

研究会・研修会費	21,390円	会議費	0円
調査研究費	13,300円	事務費	31,969円
資料費	7,170円	事務所費	86,953円
広報・広聴費	364,083円	その他	0円
人件費	0円		

6月の支出合計は

**524,865円**です。

### 近況報告

平成21年第3回市会定例会ですが、総選挙が8月中になりましたので、先月お知らせしたとおり、平成21年9月4日(金)から平成21年9月18日(金)で開催されそうです。もし、変更がありましたらお知らせします。また、第3回市会定例会に引き続き平成20年度の決算特別委員会が開催されます。これも先月お知らせしたとおり、9月29日(火)から10月16日(金)で開催される予定になっております。

### ドリームランド跡地の墓地について

先月の大桑新聞でドリームランド跡地の墓地のことを書きましたが、その際、連絡先を書きもらしてしまいましたので、ここで改めてお知らせします。

ドリームランド跡地の墓地についての問い合わせ先は、横浜市健康福祉局です。電話番号は、「045-671-2450」。また、FAX番号は「045-664-6753」です。詳しくは、横浜市健康福祉局に問い合わせして下さい。

### 横浜開港150周年

現在、開港博が開催中ということもあり横浜市交通局が運行している定期観光バスツアーに「開港博の入場券(ベイサイド)」をプラスしたコースが設定されております。

横浜市内にお住まいの方が、改めて横浜観光をされることは少ないかもしれませんが、この観光コースには開港博の入場券(ベイサイド)がプラスされておりますので、ご興味をもたれた方は「予約・問合せ先」に連絡をして頂ければと思います。電話番号は「045-465-2077」です。また、FAX番号は「045-441-7749」です。

### 新型インフルエンザ

これまでも大桑新聞で新型インフルエンザについてお知らせしてきましたが、7月に入り患者数が増えてきたこともあり、横浜市の新型インフルエンザに関する対応が変わりましたので、ここで改めてお知らせします。

まず、横浜市の発熱相談センターですが、各区の相談センターは7月中旬で終了し、横浜市の相談センターを一か所に集約することになりました。横浜市の発熱相談センターの電話番号は「045-671-4183」(平日の9時から17時)です。また、聴覚障害などで電話による相談ができない方はFAXで「045-664-7296」にお願いします。

次に、新型インフルエンザが疑われる場合に、皆さんにお願いする基本的な対応は以下のとおりです。今後は、通常のインフルエンザと同じように、最寄の病院で外来診療を実施することになりますので、最寄の病院に足を運んで頂ければと思います。

最後になりますが、新型インフルエンザに感染しないために、当たり前のことですが、手洗い・うがいの徹底をお願いします。また、外出する際には(人ごみに出かける場合は特に!)、マスクを着用するようにお願いします。